

## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ひらまつ

コード番号 2764 URL <http://www.hiramatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平松 博利

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部ディレクター・ジェネラル (氏名) 服部 亮人

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 03-5793-8818

平成27年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,585	2.6	1,103	△7.5	1,106	△8.7	718	△7.1
27年3月期第2四半期	5,446	—	1,193	—	1,212	—	773	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 719百万円 (△2.4%) 27年3月期第2四半期 737百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	18.99	18.80
27年3月期第2四半期	19.55	19.27

(注) 平成27年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率につきましては、平成26年3月期の決算期変更に伴い、比較対象となる平成26年3月期第2四半期連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第2四半期	17,226	5,283	30.6	140.80
27年3月期	16,154	5,874	36.3	151.02

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 5,271百万円 27年3月期 5,861百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	7.50	—	8.10	15.60
28年3月期	—	8.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.67	16.67

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	12,100	6.8	3,028	11.8	3,041	9.5	2,070	15.6	55.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細につきましては、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	48,604,200 株	27年3月期	48,604,200 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	11,167,739 株	27年3月期	9,795,739 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	37,833,296 株	27年3月期2Q	39,560,920 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料 P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高5,585百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益1,103百万円（同7.5%減）、経常利益1,106百万円（同8.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益718百万円（同7.1%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間は、前連結会計年度に開店した「レストランテ ル・ミディ ひらまつ」（平成26年6月開店）及び「レストランテ イル・チェントロ ひらまつ」（平成26年8月開店）、当第2四半期連結累計期間に開店した「オーベルジュ・ド・ふれざんす 桜井」（平成27年9月開店）が寄与したことに加え、既存店が堅調に推移した結果、売上は前年同期を上回る結果となりました。一方、経費面において、円安（特にユーロ高）や原材料費の高騰による原価率の上昇に加え、来年度以降本格オープンが間近に迫ったホテル、レストランのために人員を強化したこと、及びホテルを含めた新店開業費の負担が増大したことなどの影響により、昨年に比べ利益率が低下し減益となりました。

尚、当社グループ初のホテル事業を担う店舗として開店した「オーベルジュ・ド・ふれざんす 桜井」は、レストラン、宿泊共に想定を上回るお客様が訪れてくださり、当社グループのホテル事業は順調な滑り出しを見せております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ1,071百万円増加し、17,226百万円となりました。これは主に、現金及び預金が626百万円、有形固定資産が375百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ1,662百万円増加し、11,943百万円となりました。これは主に、有利子負債が1,705百万円増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ590百万円減少し、5,283百万円となりました。これは主に、利益剰余金が404百万円増加した一方で、自己株式の取得等により984百万円減少したことによるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ626百万円増加し、6,017百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は764百万円（前年同期は775百万円の収入）となりました。主な増加項目は、税金等調整前四半期純利益が1,106百万円（同1,212百万円）、一方で主な減少項目は、法人税等の支払額が486百万円（同532百万円）となったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は528百万円（前年同期は288百万円の支出）の支出となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出が530百万円（同288百万円）、となったことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は395百万円（前年同期は1,463百万円の収入）となりました。主な増加項目は、長期借入れによる収入が3,000百万円（同3,030百万円）、一方で主な減少項目は、有利子負債の返済による支出が1,294百万円（同1,286百万円）、自己株式の取得による支出が999百万円（同実績無し）、及び配当金の支払額が314百万円（同297百万円）、となったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表いたしました「平成27年3月期 決算短信」に記載された内容から変更はございません。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、  
第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,391,618	6,017,894
売掛金	425,822	470,580
原材料及び貯蔵品	1,818,945	1,774,110
その他	251,913	314,193
貸倒引当金	△14	△15
流動資産合計	7,888,286	8,576,764
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,788,876	3,872,126
土地	2,164,593	2,366,598
その他(純額)	623,224	713,753
有形固定資産合計	6,576,693	6,952,478
無形固定資産	6,487	13,170
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,453,255	1,451,685
その他	252,225	254,602
貸倒引当金	△22,056	△22,076
投資その他の資産合計	1,683,423	1,684,211
固定資産合計	8,266,605	8,649,860
資産合計	16,154,891	17,226,625

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	400,520	426,078
1年内返済予定の長期借入金	2,494,944	3,861,864
未払法人税等	487,000	352,000
その他	948,157	1,014,853
流動負債合計	4,330,621	5,654,795
固定負債		
長期借入金	5,737,336	6,082,944
資産除去債務	179,116	180,007
その他	33,716	25,692
固定負債合計	5,950,169	6,288,644
負債合計	10,280,791	11,943,439
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,213,540	1,213,540
資本剰余金	1,581,310	1,570,846
利益剰余金	6,897,639	7,301,718
自己株式	△3,941,278	△4,925,978
株主資本合計	5,751,211	5,160,127
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	109,814	110,990
その他の包括利益累計額合計	109,814	110,990
新株予約権	13,074	12,067
純資産合計	5,874,099	5,283,185
負債純資産合計	16,154,891	17,226,625

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	5,446,303	5,585,680
売上原価	2,040,995	2,172,078
売上総利益	3,405,307	3,413,601
販売費及び一般管理費	2,211,899	2,309,932
営業利益	1,193,408	1,103,668
営業外収益		
為替差益	19,247	-
協賛金収入	7,965	8,143
受取賃貸料	-	6,166
その他	9,968	14,055
営業外収益合計	37,180	28,365
営業外費用		
支払利息	17,914	14,879
為替差損	-	5,468
その他	273	5,108
営業外費用合計	18,188	25,455
経常利益	1,212,400	1,106,579
税金等調整前四半期純利益	1,212,400	1,106,579
法人税、住民税及び事業税	428,485	363,238
法人税等調整額	10,331	24,912
法人税等合計	438,816	388,151
四半期純利益	773,583	718,428
親会社株主に帰属する四半期純利益	773,583	718,428



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	773,583	718,428
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△36,006	1,176
その他の包括利益合計	△36,006	1,176
四半期包括利益	737,576	719,604
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	737,576	719,604
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,212,400	1,106,579
減価償却費	134,279	164,238
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11	19
支払利息	17,914	14,879
売上債権の増減額(△は増加)	30,099	△93,093
たな卸資産の増減額(△は増加)	△77,410	42,042
買掛金の増減額(△は減少)	△124,789	26,824
未払金の増減額(△は減少)	25,298	△35,102
未払費用の増減額(△は減少)	44,198	17,378
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△1,000	△12,000
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,508	△72,043
前受金の増減額(△は減少)	77,516	140,665
その他	△9,131	△35,136
小計	1,325,854	1,265,252
利息及び配当金の受取額	394	432
利息の支払額	△17,995	△14,602
法人税等の支払額	△532,485	△486,238
営業活動によるキャッシュ・フロー	775,768	764,844
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△288,065	△530,037
敷金及び保証金の差入による支出	△360	△1,068
敷金及び保証金の回収による収入	187	2,247
貸付金の回収による収入	13	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△288,224	△528,859
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△500,000	-
長期借入れによる収入	3,030,000	3,000,000
長期借入金の返済による支出	△778,722	△1,287,472
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△7,537	△6,700
自己株式の取得による支出	-	△999,929
ストックオプションの行使による収入	16,680	3,758
配当金の支払額	△297,060	△314,360
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,463,360	395,296
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,938	△5,005
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,936,965	626,276
現金及び現金同等物の期首残高	3,141,113	5,391,618
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,078,078	6,017,894

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。